オートメレビュー

オートメーションの総合情報紙――AUTOMATION REVIEW

2005年（平成17年）
12月7日
第1262号（水曜日発行）

定価1部320円　年間購読料15,300円（税込み）
郵便振替口座　00150―5―11766
ホームページ：http://www.automation.co.jp

発行所 © オートメレビュー社　〒108-0023 東京都港区芝浦2-9-19 廣済堂ビル　☎（03）5232-2881　FAX（03）5232-2888
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-2-7 三星RSビル　☎（06）6263-0851　FAX（06）6263-0725

ISO発効後にJIS化

米の産業用ロボット規格ANSI／RIAR15・06の改訂版が、06年春から夏にかけてISO10218―1の改訂版として規格化される。今回の改定では、新たに同時操作や共同操作、モード切り替えスイッチなどで規定が設けられるほか、全体として8カ所で変更が加えられる。ISO発効後の06年夏から末にかけてJIS化もされる予定となっている。

米国の産業用ロボット工業会から発行されているANSI／RIAR15・06の改訂版が現在ISOに提案され審議されている。

現在のISO10218―1―1992は92年に規格化されており、十数年が経過した。

今回の改定のポイントは大きく8カ所といわれている。

今回から新たに規格として制定されるのは、ロボットの操作スイッチにおける1台のペンダントで操作する時や、共同で操作する時の安全規定も新たに設けられる。

一方、従来の規定が改訂されるのは、非常停止スイッチでカテゴリー3に相当する回路の2重化と、ON／OFFの状況を安全リレーで監視することを求めるほか、ロボットのプログラムチェックを手動操作で低速制御する時の速さなども改訂される。

この改訂作業の後、続いてロボットシステムの規格であるISO10218―2の改訂に入る予定になっている。

NKE 3カ年計画

最終年度最高益目指す

電子機器と機械機器事業のシナジー効果発揮

中村道一社長

NKE（京都府長岡京市馬場図所27、☎075―955―0071、中村道一社長）は、08年3月期を最終年度とする3カ年計画を進めているが、1年目の今年が計画通りに進捗しており、最終年度売上高36億円、さらに過去最高益を目指す。

同社は1968年創業、69年会社設立。以後、創業以来のテーマ「BBS（ブロック・ビルディング・システム）思想」に基づき、電子機器事業と機械機器事業をメーンに展開してきた。

最近では、パーツハンドリング機器、搬送機器、省配線機器の3ブロック・事業の柱をメーンに展開しているほか、ネットワーク機器、セル構成機器を新たなブロック・柱としてプラスし積極的な事業展開を行っている。

新しい柱のネットワーク機器は、これまでの省配線機器のノウハウを活かし、パソコンやLANとの親和性を高めたネットワークを構成する機器への展開を推進している。

セル構成機器については、同社伏見工場（京都市伏見区）をモデル工場とし、新製品・新システムの開発に繋げている。同工場の生産革新を徹底的に追及し、顕在する課題や新たなブロックを探し出し、具体的な開発に連動させている。

また、近年では、京都の異業種交流グループと積極的に交流を図り、そこで出会ったパートナー企業と高いコラボレーション効果を発揮している。すでに、具体化したコラボレーション効果では「部品ピッキングシステム」や「生産進度計」といった新製品・新システムに現れており、注目される製品群となっている。

同社は、08年に創業40周年を迎えるが、これに向け新3カ年計画を策定した。計画1年目は「新生の実現に向けて」をスローガンに、事業のブロック・柱を融合させシナジー効果を狙っており、すでにこの効果が現れ、業績も計画通り順調に推移している。

今年6月に新社長に就任した中村道一社長は「電子機器事業と機械機器事業を融合したシナジー効果が上手く現れており、当面この方針で3カ年計画を進行させ、最終年度に売上高36億円、過去最高益を達成したい。また、40周年を一つの節目と捉えており、企業風土や組織など様々な基礎固めも行っていきたい。企業は人材が第一なので一人ひとりのレベルアップを図り『人を中心とした企業づくり』を進めていきたい」と意気込みを語っている。

河村電器産業

世界初の検出回路開発

トラッキング現象の火災防止

河村電器産業（愛知県瀬戸市暁町3―86、☎0561―86―8111、河村幸俊社長）は、世界で初めてトラッキング現象の検出回路の開発に成功した。工場やオフィス、家庭での差し込みプラグやコンセントからの出火原因はトラッキング現象が多いといわれており、その予防機器が望まれていた。同社では来年2月に検出回路を搭載したコンセントを発売する計画を立てている。

トラッキング現象は、コンセントにプラグを長期間差し込んだまま放置すると埃が溜まり、湿気の付着によりプラグの刃の両極間に微小な放電が繰り返され発熱、発火に至ることをいう。

東京消防庁によると、差

僅か10数年前には日本のエレクトロニクス業界大手各社に比べると、韓国のサムスン電子などほんの洟（はな）たれ小僧に過ぎなかったのだが、今では逆に日本の主要大手10数社が束になっても到底敵わない相

国際競争はますます激しさを加えつつあり、目下90ナノがベースとなっているLSIが65ナノから更には10年頃の45ナノ段階へと移行するが、そうなればシステムLSIの研究開発と工場建設だけでも3000

会社のNECのデジタル製品の市場シェアが小さい上に、この半製品のNECエレクトロニクスの対外販売力が乏しいという2つの条件が複合された結果なのである。

ところで遅くとも10年には本格的なユビ

蔵され続けていたHDDをあっさりと撥（は）ね除け、4ギガの高性能フラッシュメモリーを無理を承知で採り入れることによってサイズと重量を劇的に圧縮させている。その上で世界中の人的物的資源とノウ